PERFORMANCE TOUCHSCREEN 2

OPERATION & MAINTENANCE GUIDE

ご不明点があれば下記連絡先までご連絡願います。
info@wattcycling.jp

This manual was last updated 29/07/25

BACK TO
CONTENTS

01

CARE GUIDE & PREVENTATIVE MAINTENANCE

BACK TO CONTENTS

01 CARE GUIDE AND PREVENTATIVE MAINTENANCE

セッション後のメンテナンス

PTS2モニターを綺麗な状態に保つためにライド後は、柔らかい布などを使用して汗・汚れ・埃を清掃してください。

定期的なメンテナンス

-ボルトに緩みがないか確認をして、緩みがあれば締め直しをしてください。

-最新のfirmware versionを確認して必要であれば更新を行ってください。Wattbike website

充電

– バッテリー残量が少なくなっていれば、モニター下部にあるUSB-C挿入口から充電を行ってください。
5v2aのUSB-Cケーブルを使用してください。

01 CARE GUIDE AND PREVENTATIVE MAINTENANCE

FIRMWARE & APP アップデート

FirmwareとAppのアップデートはUSBスティックを使用して行います。下記のガイドの手順を参考にしてください。

インストール

- FirmwareとAppは同時にアップデートが可能です。別々でもアップデートはできます。
- 必要なFirmwareとAppを入れたUSB-Cスティックをモニター下部のUSB挿入口に差し込みます。
  ※ファイルを解凍したり、名前変更をしないでそのままの状態でUSBに入れてください。
- USBスティック内のFirmwareとAppのバージョンがPTS2モニター内のバージョンより新しいとAppの「インストール」と表示ができます。Appのインストールが終わるとFirmwareの「インストール」の表示が出ます。
- ＊ 直角のUSB-Cアダプターがあると作業が容易です。モニターをバイクから外しながらアップデートも可能です。

BACK TO
CONTENTS

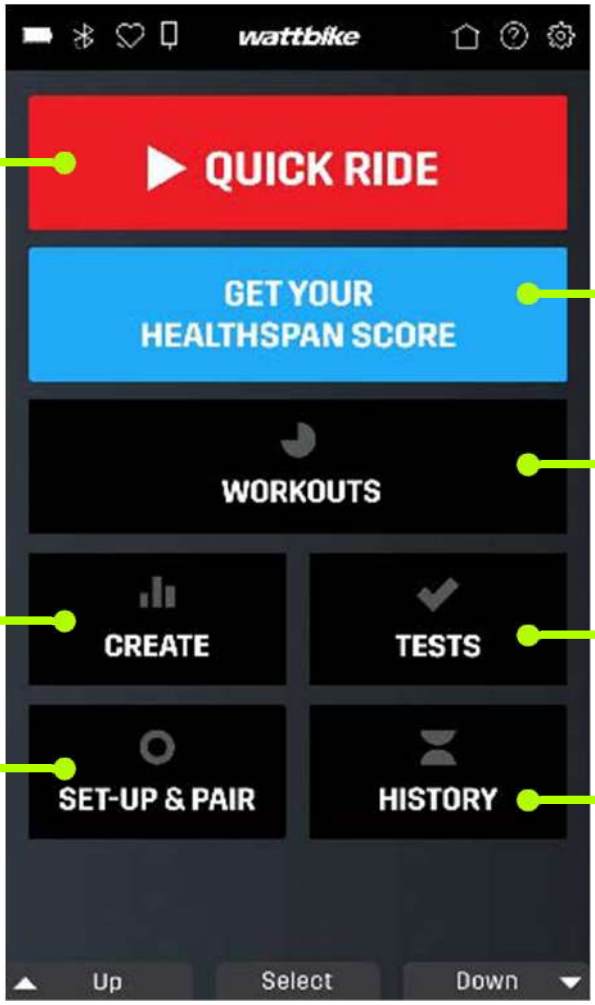
02

BASIC OPERATIONS & SETTINGS

BACK TO CONTENTS

ホーム画面 – 概要

‘**Quick Ride**’ はここを押してください。
様々なライドデータが確認できる機能が搭載されています。



Healthspanテストを行うことで、心肺フィットネススコアを測定します。

各種ワークアウトが搭載されています。

ワークアウトメニューが作成できます。

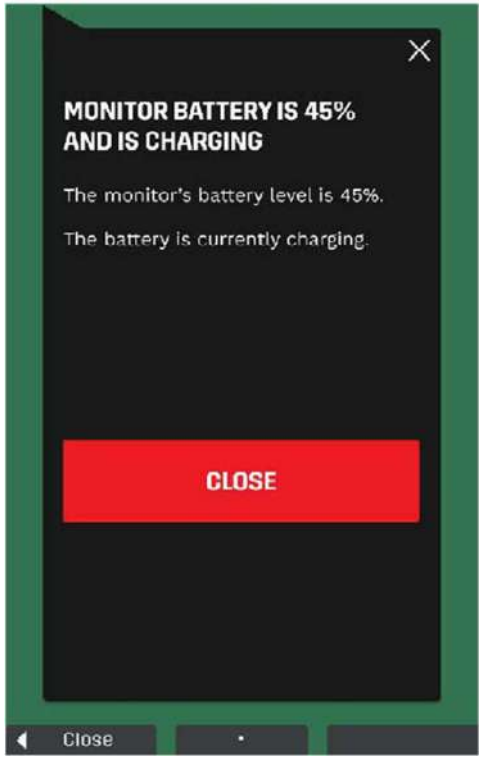
6秒テストや各種持久系のフィットネステストが搭載されています。

ライドポジションの解説やWattbike Hubアプリのダウンロード、3rd Appとの接続方法が確認できます。

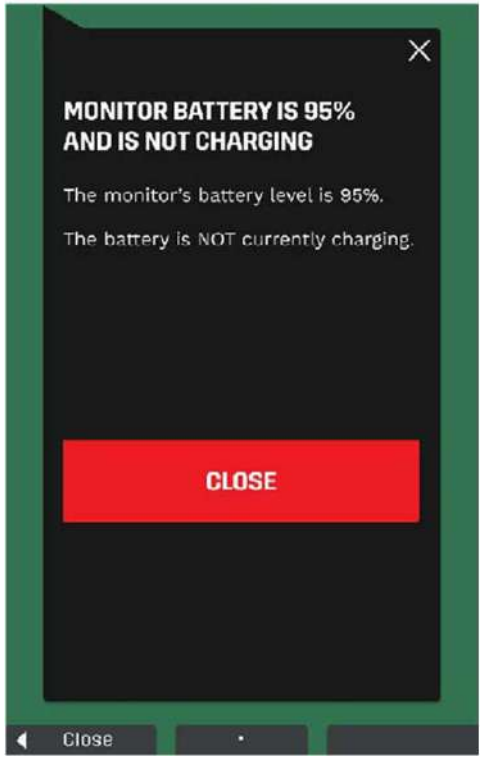
各セッションの履歴が確認できます。
Hubアプリと接続時は履歴が残りません。

BACK TO CONTENTS

ホーム画面 – 充電



充電マーク – 充電マークをタップするとバッテリー残量が確認できます。また外部充電と自家発電がされている時には充電中と表示されます。

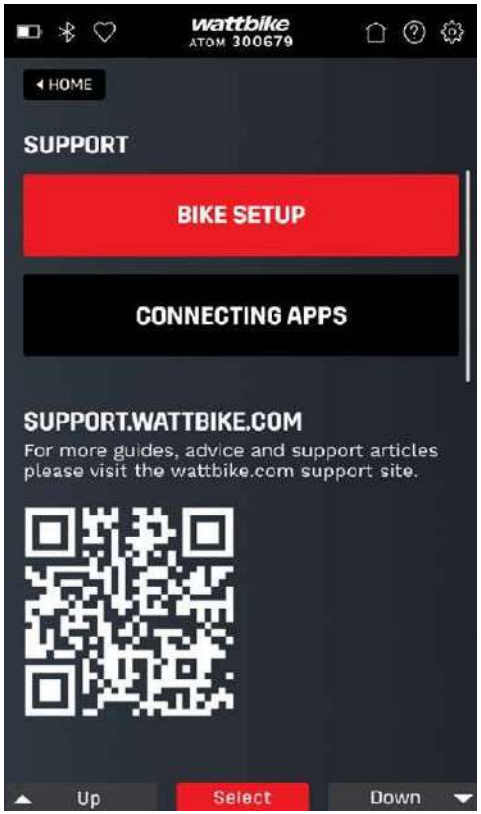


充電がされていないことを確認できます。
外部充電がされていないか、ペダリングが50回転以下だと充電がされません。

BACK TO
CONTENTS

ホーム画面 – サポート

下記の項目は、ヘルプアイコンか“サポート”から確認することができます。



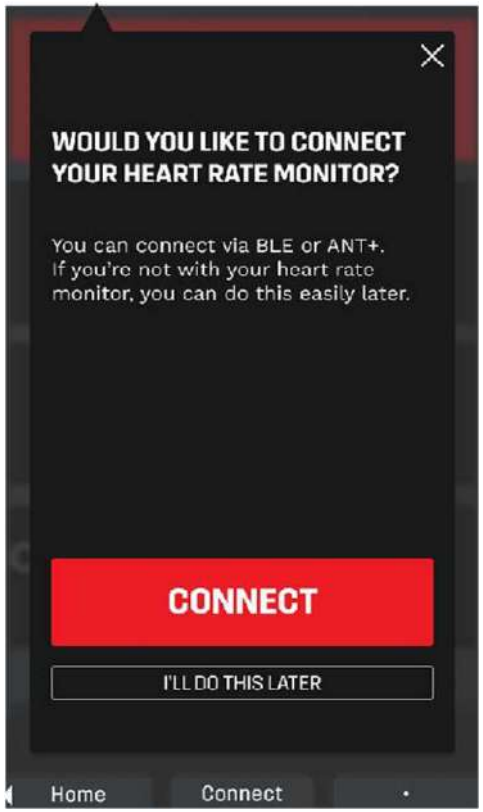
ヘルプアイコンでは、バイクのセットアップ・ポジショニング方法と3rdAppとの接続方法が確認できます。
Wattbike社のウェブサイトへのアクセスも可能です。
(英語のみ対応)

Bike set upはライドポジションの解説です。QRコードを読み取ることで手順の確認もできます。

Connecting AppsはWattbike Hubアプリとの接続の解説です。3rdAppとの接続方法も解説しています。

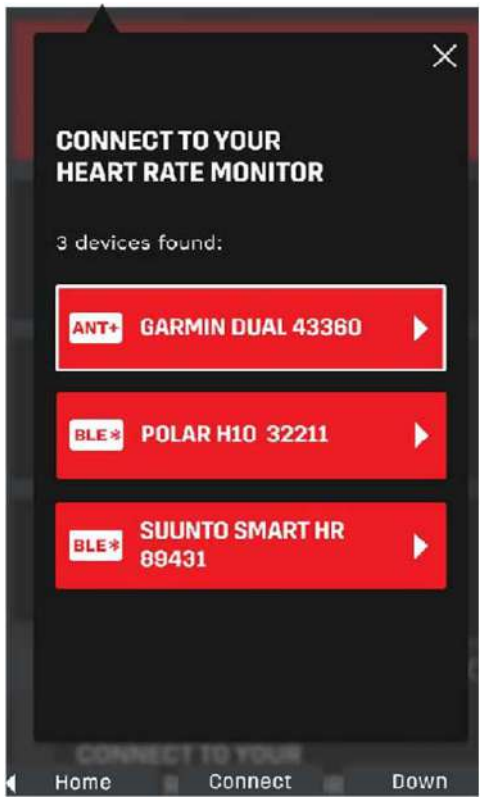
BACK TO CONTENTS

心拍計との接続



画面上部のハートアイコンを押すと心拍計の接続ページに移行します。接続したい心拍計を選んでください。

接続したい心拍計が近くにあり電源がオンになっているか確認してください。

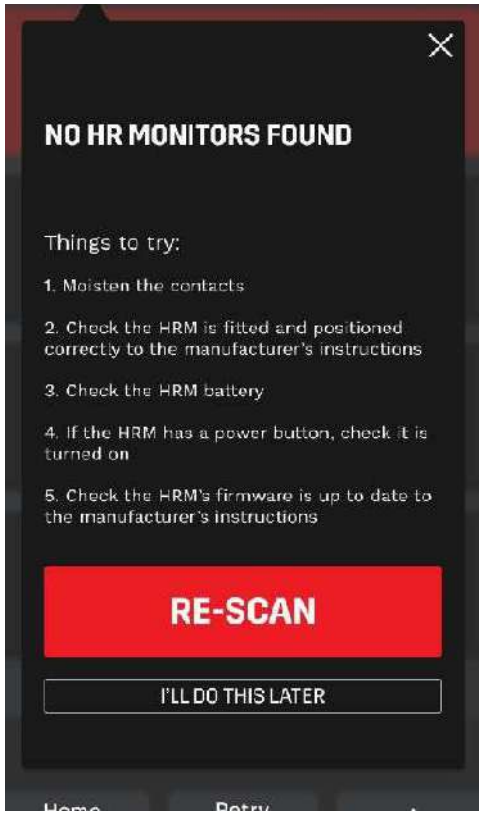


接続可能な心拍計がすべて表示されます。一度に接続できる心拍計は一つのみです。

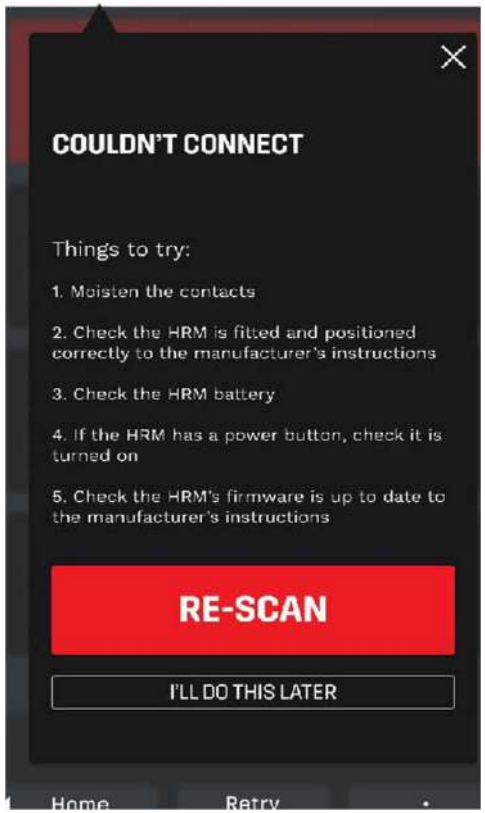
BACK TO CONTENTS

心拍計の接続

心拍計が接続されると左上のアイコンが変わります。他の心拍計は接続できなくなります。

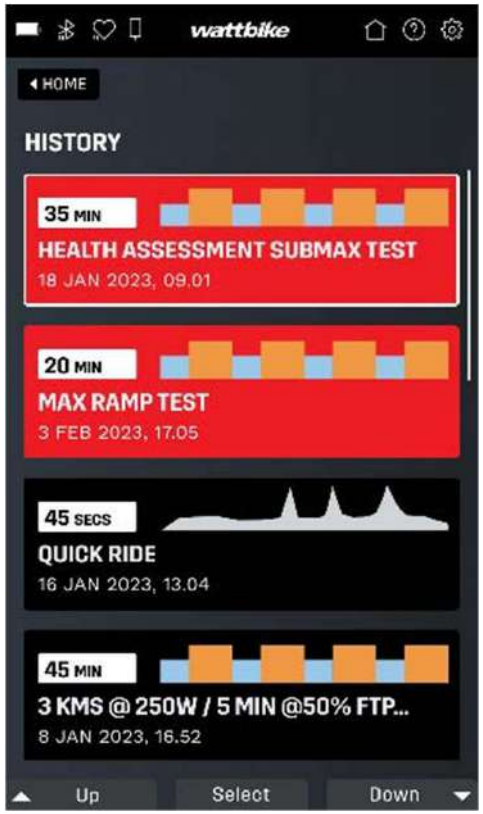


心拍計が見つからない場合：
心拍計を適度に湿らせる、適正な位置にあるかを確認する、バッテリーの確認などを行ってください。



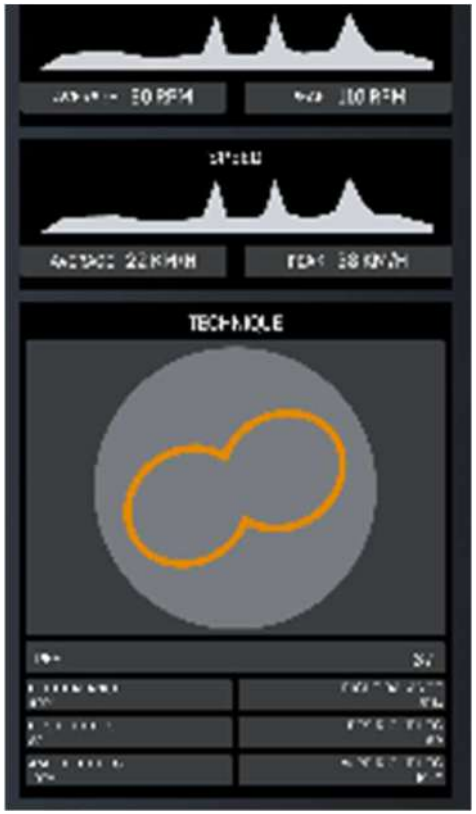
BACK TO CONTENTS

履歴



履歴では各セッションのライドデータを確認することができます。
※Hubアプリにログインした状態ではモニター内に履歴は残りません。

上記画像はライドデータの一例です。

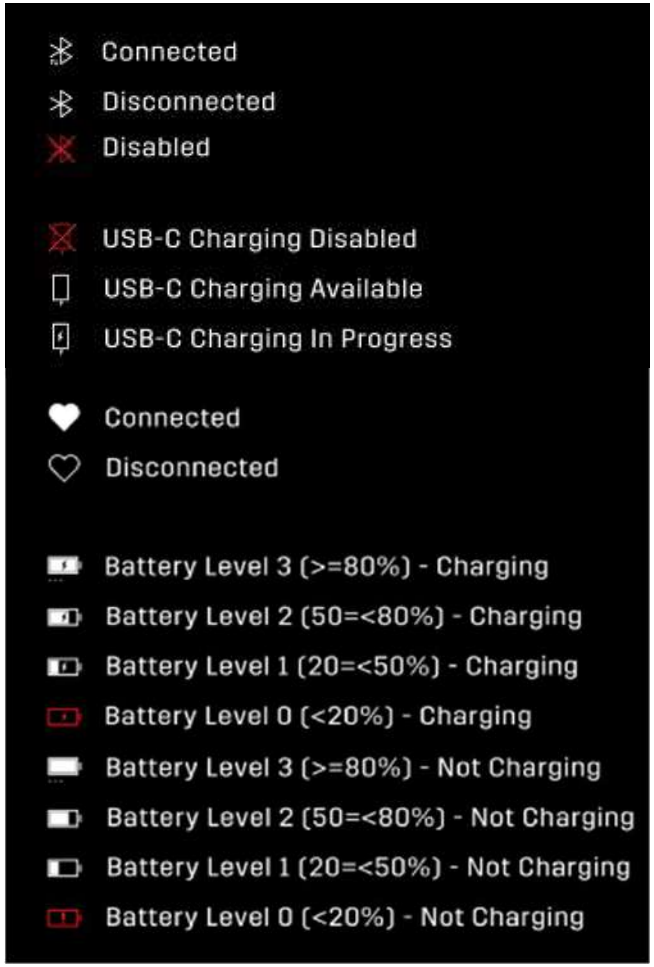


Polar ViewやPESの確認も可能です。
より詳細なデータはhub.wattbike.comで確認できます。

BACK TO
CONTENTS

MAIN SCREEN – アイコンの状態

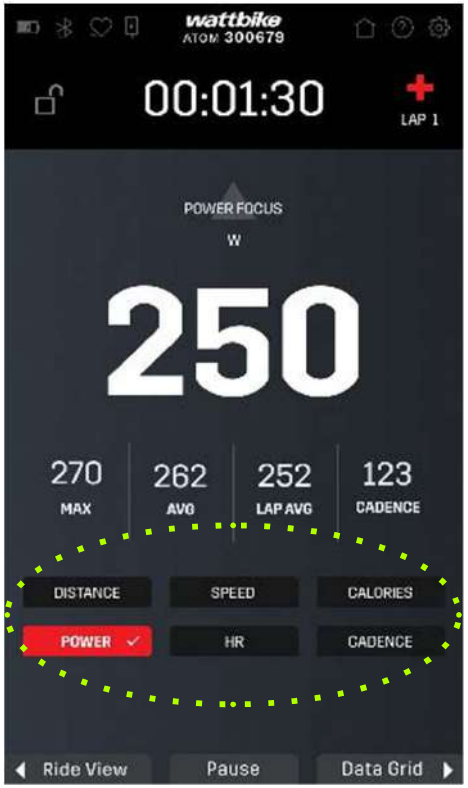
下記に示されている各アイコンの画像から、バイクの状態を確認できます。



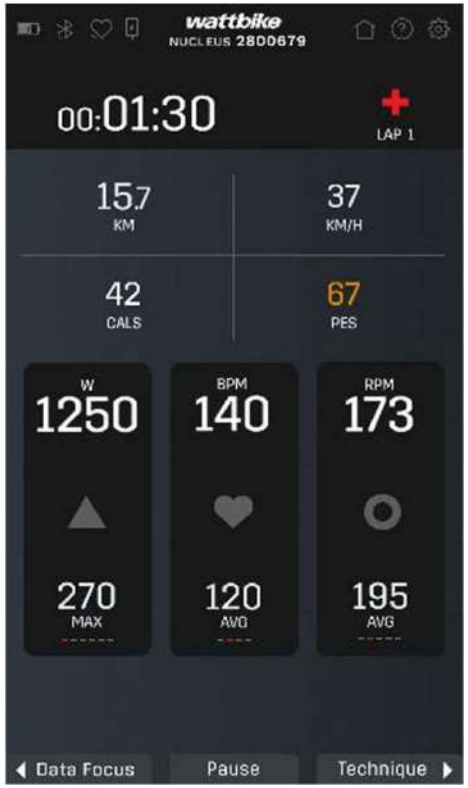
03 QUICK RIDE SCREENS

BACK TO CONTENTS

DATA FOCUS & DATA GRID



Data focus – 1 つの測定項目をメインに表示します。メイン表示するデータは選択できるので、トレーニング内容に沿った表示画面に変更することができます。

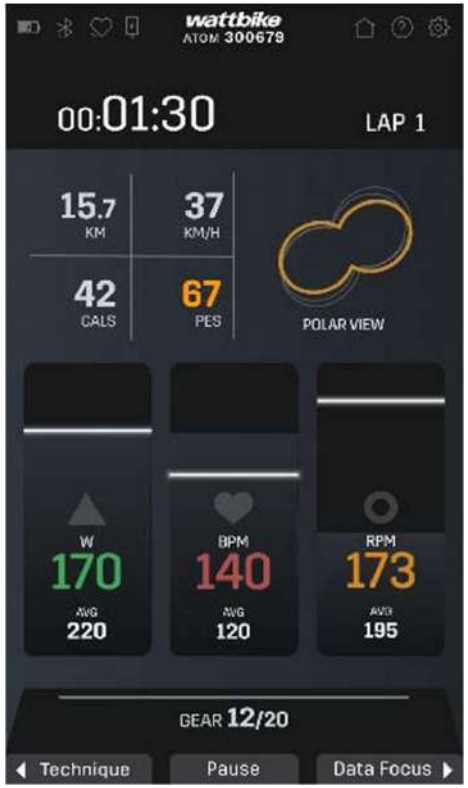


Data grid - Hubアプリと同様の表示形式です。「W」、「BPM」、「RPM」のボックスを押すと最大値・平均値の表示も可能です。

BACK TO
CONTENTS

TECHNIQUE & RIDE VIEW

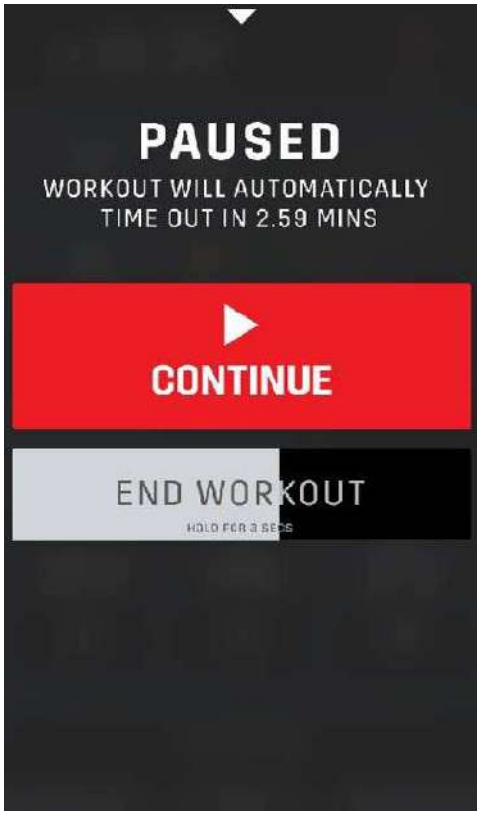
Technique – PolarViewとPESがメインで表示されるのでペダリングテクニックの確認ができます。



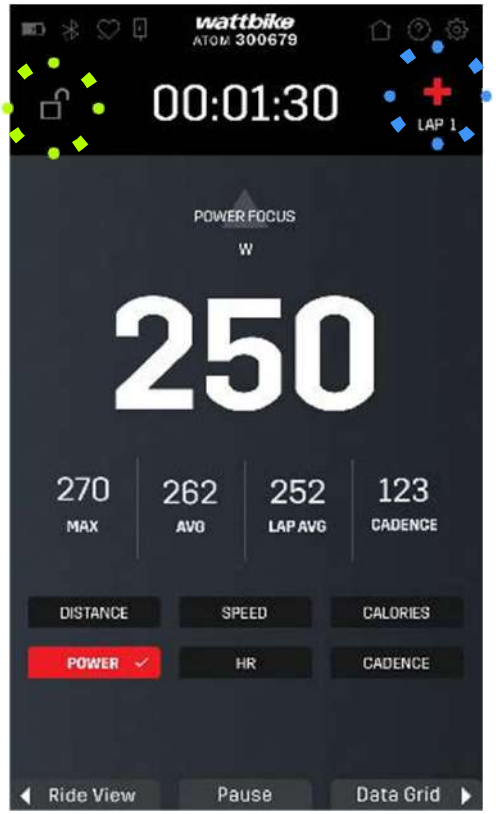
Ride view – PolarViewとPESを含むすべての測定データが表示されます。

BACK TO
CONTENTS

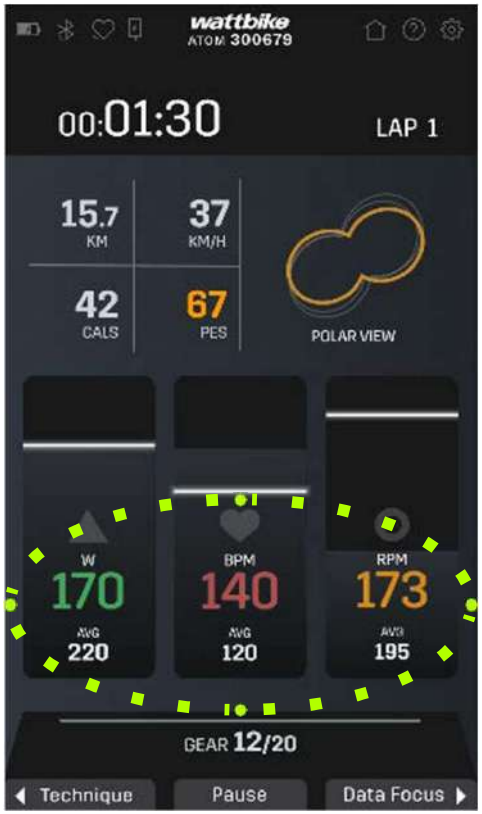
RIDE SCREEN



ワークアウトを休止すると上記の画面が表示されます。
End Workoutを3秒長押しするとライドが終了されます。
この画面のまま放置すると自動的に終了します。



ライド画面の左上のロックボタンを押すことで画面がロックされます。
右上の＋ボタンを押すことでラップが追加されます。



各測定データをタップすると平均値や体重あたりの測定値、ラップごとのデータなどが確認ができます。

BACK TO
CONTENTS

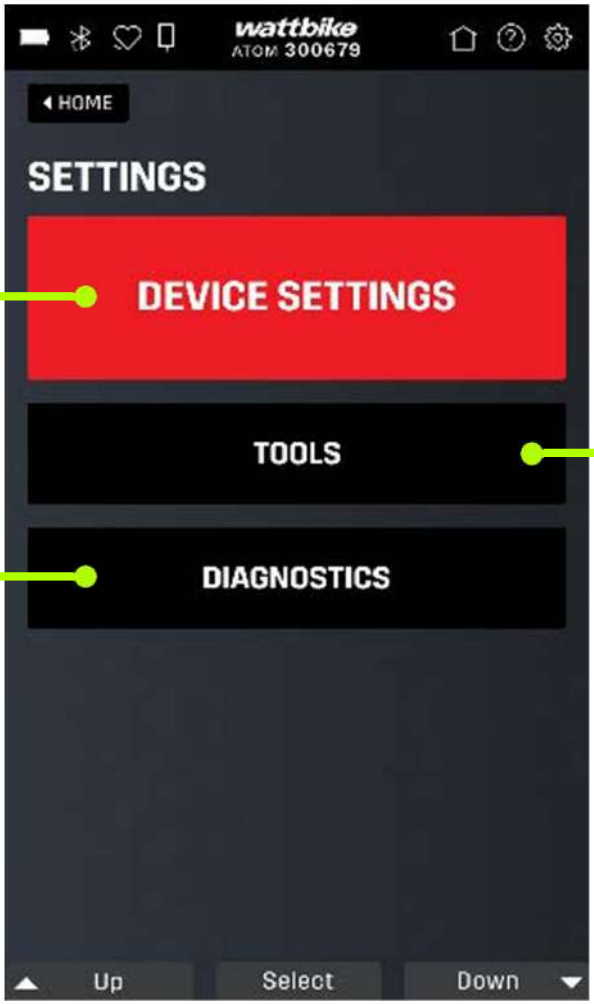
04 SETTINGS

BACK TO CONTENTS

設定 – メインページ

デバイス設定 – 設定や機能の変更はここで可能です。

Diagnostics –モニターとバイクの状態の確認ができます。



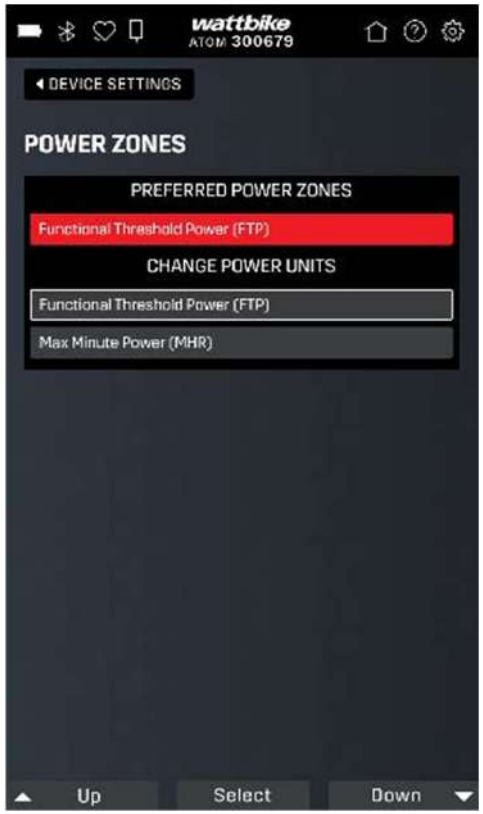
ツール – 0設定などができます。

デバイス設定

スクリーン明るさ -
モニターの明るさ調整ができます。

単位、パワーゾーン、日時

測定単位の変更ができます。
Metric：メートル法
Imperial：ヤード･ポンド法



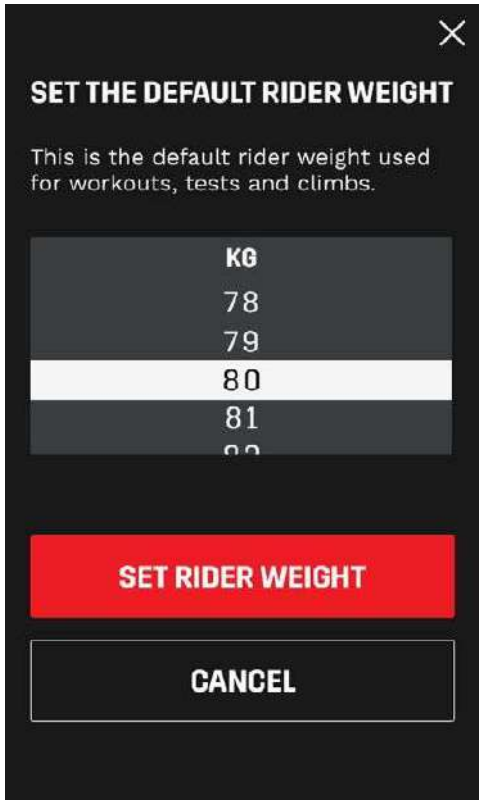
パワーゾーンの変更ができます。
FTP：機能的作業閾値パワー
MMP：3分間の平均最大パワー

日時：各地域に合った時間の設定ができます。

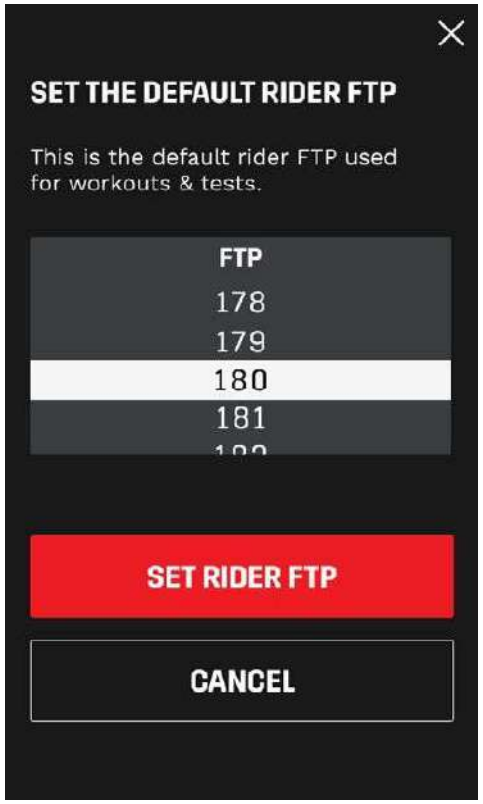
BACK TO
CONTENTS

環境、デフォルト体重、デフォルトFTP

環境：自宅使用(個人)かジム使用(複数人使用)を選択します。これによりいくつかの設定が変更されます。



ユーザーのデフォルトの体重を設定できます。



ユーザーのデフォルトのFTPを設定できます。
この数値によってワークアウトの強度が設定されます。

BACK TO CONTENTS

性別、デフォルトレベル、履歴保存期間

ユーザーのデフォルトの性別を選択できます。

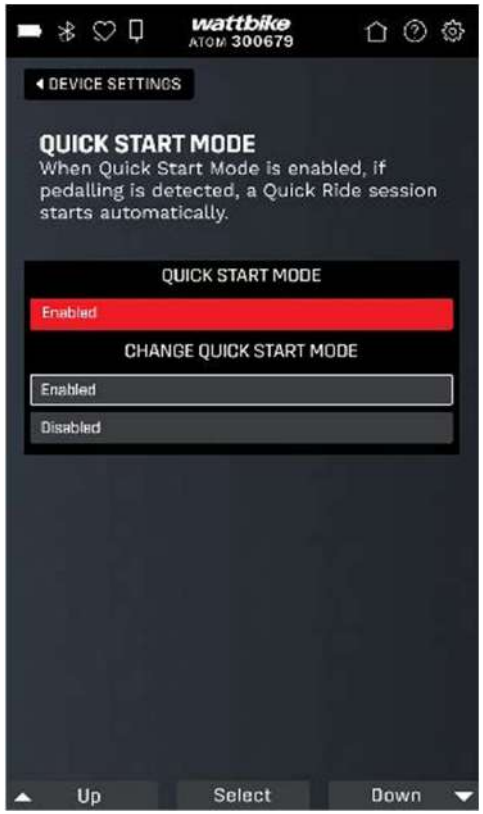
デフォルトフィットネス：変更をするとテスト時の推奨負荷設定に反映されます。

履歴の保存期間が変更できます。

BACK TO
CONTENTS

SHOW SESSION SUMMARY, QUICK START MODE, LIVE VALUES REFRESH RATE

セッションサマリー：セッション終了後にセッションデータが表示されるかを選択できます。

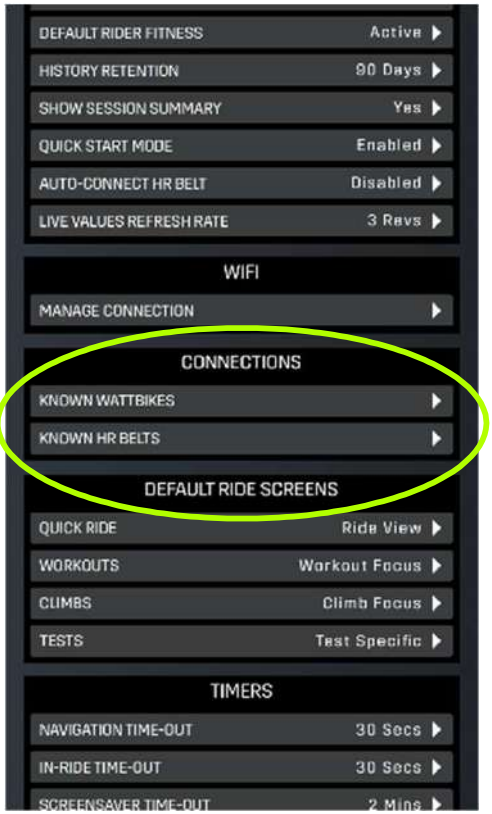


クイックスタートモードが有効になっている時にペダルが回ると自動的にQuick Rideがスタートします。
無効にするとペダリングをしてもスタートしません。

LIVE VALUES REFRESH RATE：
何回転ごとのデータを表示するかの変更が可能です。
より正確にデータを確認したいときは、1revolutionを選択してください。

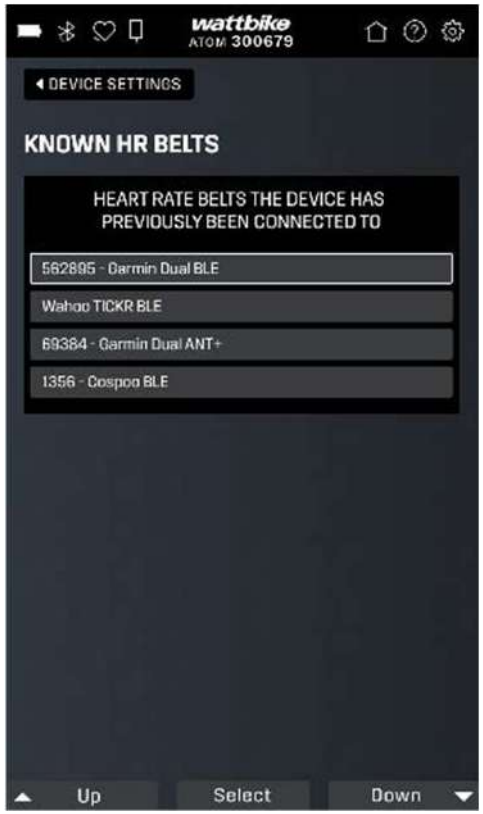
BACK TO CONTENTS

CONNECTIONS



モニターが接続されたWattbikeや心拍計の確認をすることができます。

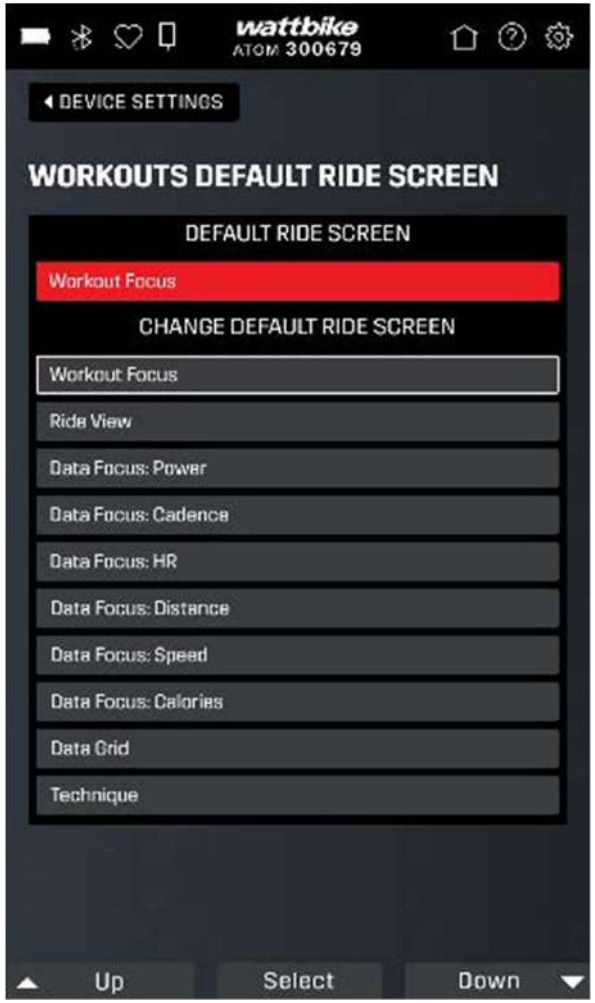
過去に接続されたWattbikeを表示しています。



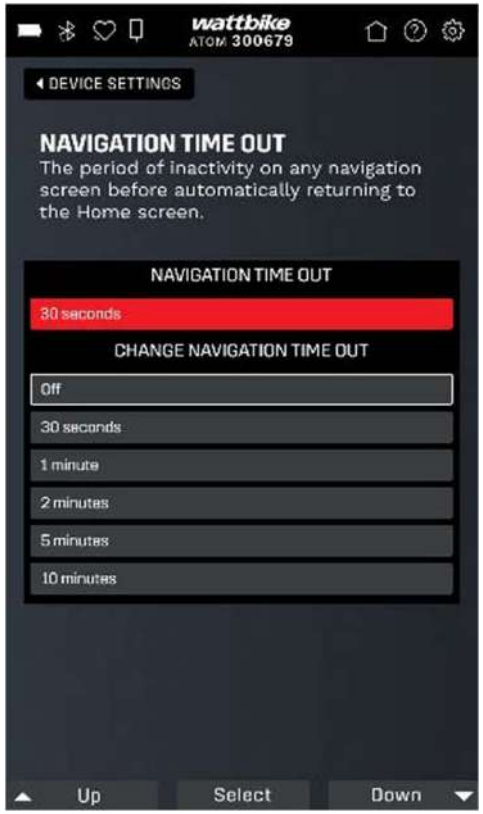
過去に接続された心拍計を表示しています。

デフォルト画面

ライド中に表示されるデフォルト画面の変更ができます。

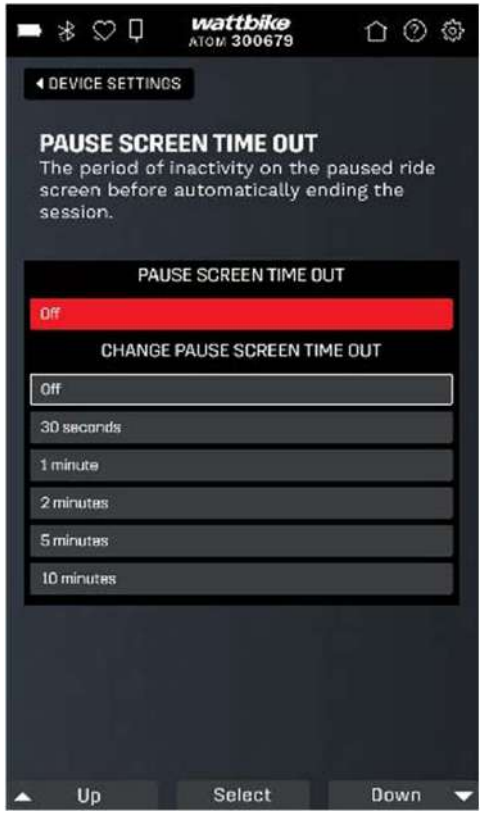


TIMERS



一定時間操作がない時、ホーム画面に戻るまでの時間設定ができます。

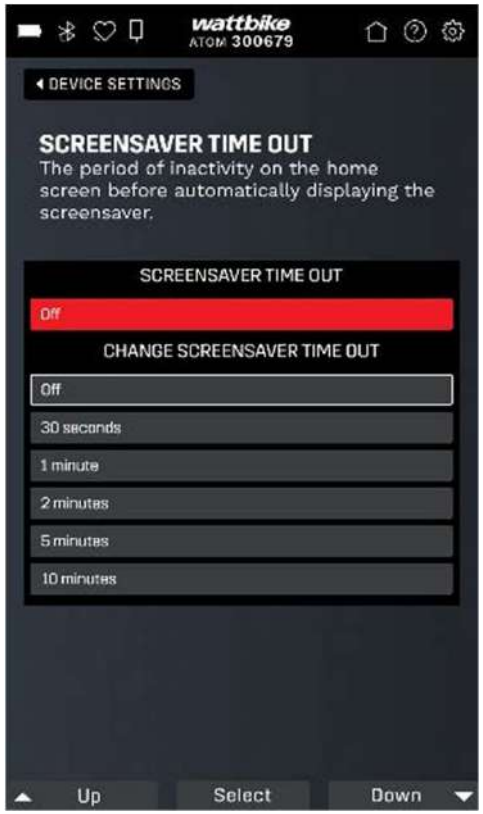
ライド中に一定時間ペダリングが検知されない時にポーズされるまでの時間が設定できます。



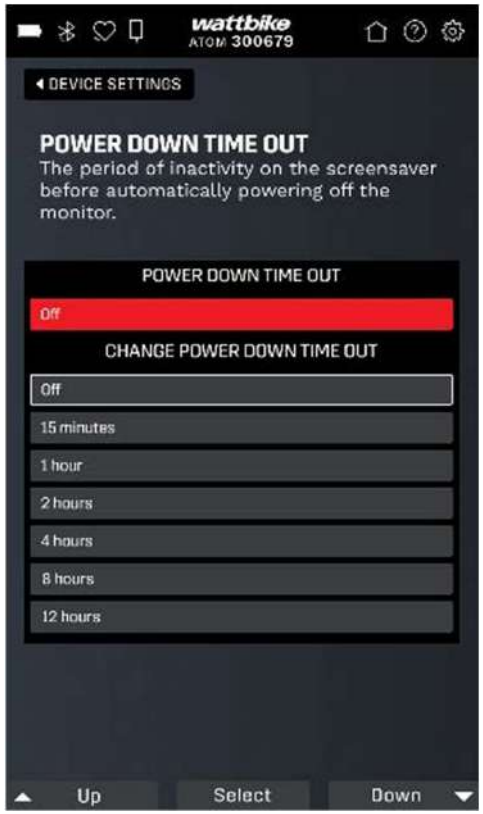
ポーズ画面からホームスクリーンに戻るまでの時間を設定できます。

BACK TO
CONTENTS

TIMERS



ホームスクリーンで一定時間操作がない場合、スクリーンセーバーに移行する時間を設定できます。
スクリーンセーバーはカスタマイズすることが可能です。



一定時間操作がないとき、電源オフになるまでの時間が変更できます。

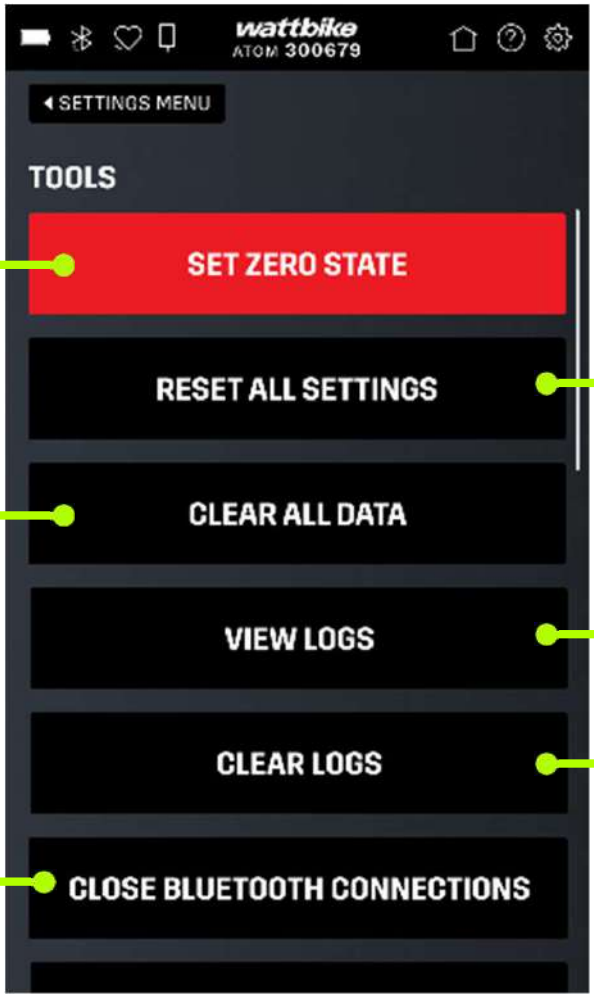
BACK TO CONTENTS

ツール

ゼロ設定 –
バイクの0設定をすることができます。0設定を行うときはペダルにテンションをかけないようにして下さい。

全データ削除 –
すべての履歴をモニターから削除します。

BLUETOOTH接続終了 –
過去に接続されていたBLEデバイスが削除されます。

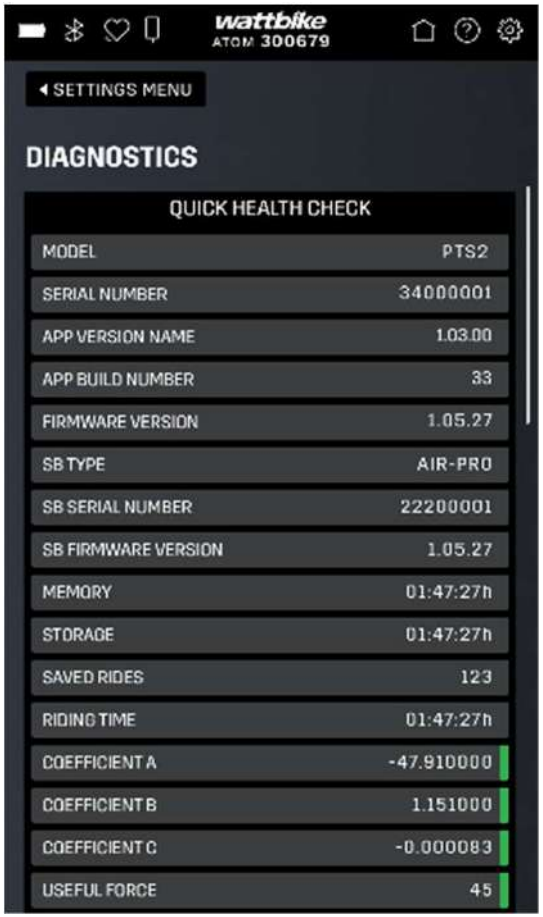


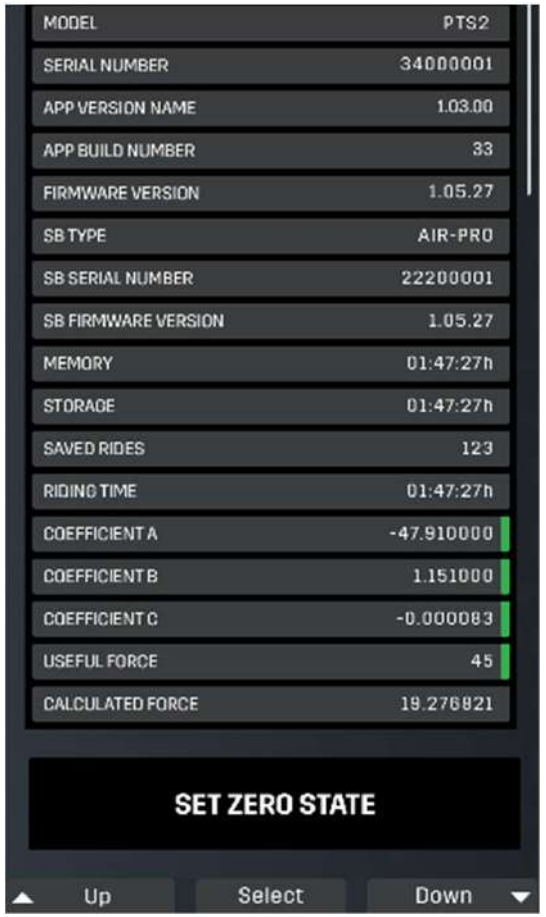
全てリセット –
モニターを工場出荷時の状態に初期化します。

ログ確認 & ログ削除 –
BLEに関する記録を表示します。テクニカルサポートチームから依頼があった際に共有してください。

DIAGNOSTICS

DIAGNOSTICS このページはバイクかモニターに不具合が生じた際に状態の確認ができます。不具合が発生した際はこのページをテクニカルサポートチームに共有してください。





BACK TO CONTENTS

For further support, contact
your Wattbike representative.